

DX 支援に関する取り組みについて

1. はじめに

近年、DX（デジタルトランスフォーメーション）は身近なものとなり、IoT、生成AI、ChatGPT、クラウドなど、関連する言葉が巷にあふれています。DX化の波に乗り遅れないように、各企業がデジタル化を駆使した業務改革等、DX実現に向けて様々な活動に取り組んでいます。しかし、実際にはDX化が思うように実現していない企業が多く存在しているのが現状です。経済産業省の研究会報告書「DXレポート2」¹⁾によれば、2019年の自己診断結果では約95%の企業がDXにまったく取り組んでいないレベルにあり、DX推進はまだ始まったばかりの段階と考えるべきとしています。

遅れている一因として、多くの企業がデジタル技術を「効率化や省力化のためのもの」と認識して危機感を感じていない点が挙げられます。単に効率的な業務遂行をサポートするためのものではなく、「収益向上に活用すべきもの」と重要視する必要があります。DX 推進を新規ビジネスの創出や既存ビジネスの価値向上に活用すべきであり、コア技術に据える意識の転換が必要です。

2. 産業技術センターのDX支援の取り組み

2-1. IoT 実装技術研修

産業技術センターは、DX 支援の一環としてIoTを普及するため、2018年度から外部専門家を講師に招いて「IoT 実装技術研修」を実施しています。

2023年度の研修では県内中小企業のIoT導入を検討する10名の方を対象に、簡単な実習を通じてIoT活用を体験していただきました（**図1**）。Raspberry Piを用いたデータ収集、クラウドへのデータ蓄積・分析・予測・通知手法を学んだ後に、実際にIoTデバイスを実装してリアルタイムで遠隔監視できるシステム構築を体験していただきました。具体的な作業は、カメラによる画像撮影、センサによるデータ収集、収集データをクラウドであるAzureへ送信、Azure上での画像識別などです。IoT導入のき

っかけとなるように、受講者全員が一通りシステム構築を完遂するまで実習を行った結果、受講者からは「IoTに関する用語が体系的に理解でき、今後の業務に活用していきたい」などの前向きな感想をいただきました。



図1 IoT 実装技術研修の様子

2-2. 業務改革のためのDX支援セミナー

当センターでは、DXに関する最新技術やICTトレンド技術の情報提供を目的に「業務改革のためのDX支援セミナー」を開催しています。

2023年度は外部講師によるテーマ「ChatGPTの活用・リスクについて」の講演を行いました。生成AI活用の取り組みが注目されている中、具体的なChatGPTのプロンプトや使用事例を通して、著作権のトラブル、情報漏洩のリスクも交えて解説していただきました。70名超の方にオンライン形式で聴講してもらい、アンケートによれば93%の方が聴講内容に満足とのことでした。今後も企業の皆様に関心の高いテーマをセレクトして、情報提供を行う予定です。

3. おわりに

当センターでは、今後も継続してDX支援の取り組みを実施して、県内企業の方々にIoT活用などDX推進の支援を行っています。ぜひお気軽にご相談ください。

参考文献

- 1) 経済産業省「DXレポート2(中間とりまとめ)」(2020年12月)